

Mリポ新聞

クリニカル・M・レポート新聞 NEWSPAPER CLINICAL・M・REPORT



Facebookもチェック
まずは いいね! をしよう!

2021年秋号
年4回発行

第61号

定期配布歯科医院様募集のご案内
定期配布をご希望の歯科医院様は、歯科医院様名、歯科医院様のご連絡先（住所、電話番号、ファックス番号、メールアドレス）およびお取引業者様名、ご担当者様名をご記入いただき、弊社あてにファックス（0120-66-8020）をご送付ください。新聞はお取引業者様よりご配布いただいております。

第61号の紙面

- 1面 EZ-COPY クリアマトリックスを用いたコンポジットレジン修復の実際
- 2面 Nic Tone ラバーダムシートの有用性
- 3面 「ボケット・クリナー」を使用した始めたら、患者さんから笑顔で挨拶されるようになった
- 4、5面 バイオクリアーブラックトライアングルキットの臨床例
- 6面 ジルコニアクラウンの装着にZプライムプラスとセラセムを用いた症例
- 7面 Nic Tone ラバーダムラテックスシートを用いた遠材運送なフィードバックの回復
- 8面 バイオクリアーマトリックスを用いた適切な歯冠形態の回復

EZ-COPY クリアマトリックスを用いた コンポジットレジン修復の実際

DRC.Hamamatsu 田代歯科医院 田代 浩史 先生



ご略歴

1999年 東京医科歯科大学歯学部 卒業
2003年 東京医科歯科大学大学院 修了

職歴

2003年～ 田代歯科医院（浜松市）
2007年～ 国立大学法人 東京医科歯科大学
非常勤講師（齲蝕制御学）
2013年～ DIRECT RESTORATION ACADEMY
OF COMPOSITE RESIN 主宰
2020年～ 国立大学法人 東京医科歯科大学
臨床教授（齲蝕制御学）

所属学会

日本歯科保存学会（認定医）
日本接着歯学会（認定医）
日本歯科審美学会

前回では、前歯部の小規模な離開歯列に対してバイオクリアーブラックトライアングルキットを用いて小規模な間隙を閉鎖したコンポジットレジン修復の臨床術式詳細について報告した。今回は、臼歯部の大規模な咬頭破折症例に対してEZ-COPY クリアマトリックスを用いて咬頭形態を回復した大規模2級コンポジットレジン修復について報告する。

EZ-COPY クリアマトリックスを用いた コンポジットレジン修復

患者の主訴は上顎臼歯部の咬合時疼痛。診査の結果、第一大臼歯の口蓋側機能咬頭に破折線を確認、隣接面接触関係の再構築を含む歯肉縁上破折症例への大規模2級コンポジットレジン修復を行う計画とした。破折片を温存した状態で「EZ-COPY クリアマトリックス」を用い

て充填用ガイドを作成。細部再現性に優れ、硬化後に高い透明度を維持するため、照射光の透過によりマトリックス内に設置したコンポジットレジン硬化させて容易に形態回復が可能。再現すべき歯冠形態が温存された症例でのコンポジットレジンによる再修復において、効率良く精度の高い充填操作が可能な新しい修復術式を提案することができる材料である。

EZ-COPY クリアマトリックスを用いたコンポジットレジン修復



図1 術前。右上6咬合時の疼痛が主訴。口蓋側咬頭に破折線を確認。



図2 破折片除去前にEZ-COPY クリアマトリックスを用いて充填用ガイドを作成。



図3 破折片の除去。



図4 旧修復材料の除去・窩洞形成後、ラバーダム（Nic Tone ラバーダムラテックスシート：シン・ブルー）を装着して接着操作に移行。

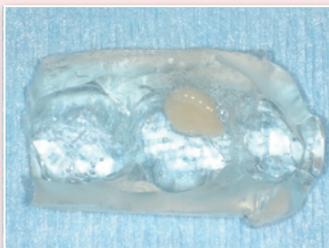


図5 充填用ガイド内にフロアブルレジンを設置。

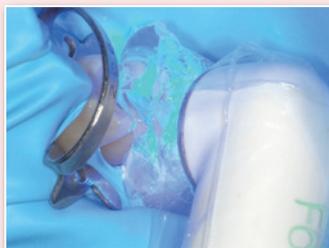


図6 窩洞に圧接して光照射。



図7 口蓋側咬頭の再建を完了。



図8 3Dタイプのメタルマトリックスとウッドウェッジを設置。



図9 積層充填操作により咬合形態を再構築。



図10 術後。

複模型用透明シリコン印象材
EZ-COPY クリアマトリックス

透明度 & 操作性
アップしました!!

製品に関する
詳細は
モリムラ
ホームページまで

一般医療機器 医療機器届出番号: 13B2X10359120002 製造業者: Amco, Inc. (アムコ インク) 製造国: 大韓民国

Nic Tone ラバーダムシートの有用性

医療法人社団 TDG
トータル歯科東京青井 高橋 真広 先生



ご略歴

- 2006年 東京医科歯科大学 歯学部卒業
- 2006年 東京医科歯科大学 歯学部付属病院 臨床研修医
- 2007年 東京医科歯科大学 大学院歯医学総合研究科歯制御学分野博士課程入学
- 2011年 同 修了(歯学博士)
- 2011年 東京医科歯科大学 大学院歯医学総合研究科歯制御学分野 医員
- 2013年 米国ジョージア医科大学 客員研究員
- 2016年 東京医科歯科大学 大学院歯医学総合研究科歯制御学分野 非常勤講師
- 2016年 トータル歯科東京青井 開業
- 2021年 東京医科歯科大学 歯学部 臨床教授

本稿ではNic Tone ラバーダムシートの有用性について検討する。厚みは3種類 (thin, medium, thick) あり、他社に比べ厚みがやや厚めであることが特徴としてあげられる。厚くなるにつれて、歯肉の圧排効果は高くなるが、それに反比例してシートの伸びは悪くなる。

筆者の処置や部位によるラバーダムシートの使い分けをご紹介します。根管治療におけるラバーダム防湿を行う場合は単独歯で行うことがほとんどであり、主に大臼歯部においてはthinを用い、それより前方ではmediumを用いることが多い。一方、修復処置に用いる場合は、多数歯を露出させることが多いので、本来はthinを用いた方がコンタクト部分のシートの挿入が容易となる。しかしながら、筆者は窩洞の外径と歯肉縁の距離によって使い分けを行っている。すなわち、咬合面のみで窩洞ない隣接面窩洞外径が歯肉縁から十分距離がある場合はthinを、わずかに縁上のケースはmedium (図1) を、ギリギリないしわずかに縁下のケースにおいてはthickを用いている。厚みが増すことによって高いテンションを保ったまま歯間乳頭歯肉を押し下げることで、高い圧排効果を発揮する。

Nic Tone ラバーダムラテックスシート(thin)を使用した臨床例

患者は、右下第一ならびに第二大臼歯の金属の審美障害を主訴に来院された。(図2)
装着されているメタルインレーは隣接面には及ばないものの固有咬合面の1/2以上、頬面溝も幅広く形成されている。処置方針として直接法か間接法かを考慮すべきポイントはいくつかあるが、本稿では省略させていただく。本症例では直接法であるダイレクトコンポジット修復処置を選択した。浸潤麻酔を行い、麻酔の奏功を待つ間にラバーダムシートの準備を行う。フレームに軽くラバーダムシートをひっかけ、口腔内に挿入し、穴の位置をマーキングする。(図3) このような咬合面の修復処置の場合、患歯のみを露出しがちだが、多めに露出した方が作業スペースが広がり操作がしやすい。そのため、筆者は臼歯部においては最低でも2歯は多く、前歯部では最低6前歯を露出させるようにしている。シートを口腔外に取り出しパンチングを行い、ラバーダムシートの準備は完了である(図4)。メタルインレーを除去したのち、

ラバーダム装着を行い(図5)、う蝕検知液を用いながらう蝕の除去ならびに、残存しているセメントの除去を行う。ここからの操作は健全象牙質が露出しているため、ラバーダム防湿下で処置を行っている。通法通り接着操作を行なったのち、フロアブルレジンを用いて窩底部のライニングを行なったのち、頬面溝を先に充填し、窩洞を単純な1級窩洞とした(図6)。その後、咬合面を順に充填操作を行い(図7)、充填操作を終了した。(図8)

本稿で症例提示したコンポジットレジン修復に限らず間接法を含む接着修復治療をより完全に遂行するためには、唾液や呼吸による汚染や湿潤を防止しなければならない。そのため根管治療のみならず接着修復治療を行う際でもラバーダム防湿法を行う頻度は増加している。3種類の厚みを持ち状況に応じて歯肉圧排効果を検討しながら使用できるNic Tone ラバーダムシートは有用であると考えられる。



図1 ダイレクトブリッジにおけるラバーダムによる歯肉圧排の効果
中切歯間の歯間乳頭が圧排されると同時に、ラバーダムを歯肉溝内に挿入することで歯肉溝滲出液のコントロールもなされている



図2 術前の口腔内写真メタルインレーの審美障害を主訴に来院



図3 ラバーダムシートを口腔内に挿入したところ
ラバーダムフレームに軽くラバーダムシートをひっかけ、口腔内に挿入し、穴あけの位置を印記する。テンプレートを使用しても良いが、歯列不正や歯のサイズの個体差にはこちらの方法の方が対応しやすい



図4 印記を終えたところ。
一旦、ラバーダムフレームから外し、大臼歯と小臼歯でサイズを変えてパンチングする。臼歯部においては、患歯より最低2歯は前方まで露出させたほうが術野の確保はしやすい



図5 ラバーダム装着直後の口腔内写真
メタルインレーを除去したタイミングで象牙質が露出するのでラバーダムを装着する。
このあと、齶蝕検知液を併用しながら齶蝕の除去ならびにセメントの除去を行い窩洞形成を終了する。



図6 充填操作開始時の口腔内写真
接着操作後、頬面溝から先に充填をはじめ。これにより窩洞が単純化され一級窩洞となり、充填が容易になる。



図7 充填操作を終了後の口腔内写真
このあとラバーダムシートを外し、形態修正・咬合調整・研磨を行い治療を終了する。



図8 術直後の口腔内写真

Nic Tone ラバーダム ラテックスシート

6×6インチ 36枚入



5×5インチ 52枚入



臨床試用医療機器を
ご用意しております
ご希望の先生はご連絡いただき
ますようお願い申し上げます。

製品に関する
詳細は
モリムラ
ホームページまで



「ポケット・クリーナー」を 使用し始めたら、 患者さんから笑顔で 挨拶されるようになった

デントゾーン近藤歯科 歯科衛生士 谷本 光 様



ご略歴

2020年 岡山高等歯科衛生専門学校卒業
2020年 医療法人社団 デントゾーン近藤歯科勤務

「ポケット・クリーナー」はブラシが薄く、コンパクトでありながら毛にコシがあります。さらに歯周ポケットに入りやすいフラットなハケ状をしており、全顎の清掃ができるブラシです。また本体のハンドル部分は再利用して、先端のブラシだけを取り外して交換すればよいので、衛生的かつ環境にも優しい製品です。

ヘッドの長さは2種類あり、100度と80度に角度がついていて、ポケットに沿って毛先の方向を変えられます。そのため患者さんや使用目的により使い分けて清掃できます。

実際にポケットが深い歯周病の患者さんへ使用してみたら、歯肉や根面を傷つけずにプラークを取り除くことができました。そのうえ薬液をブラシに付けて清掃する事で、歯周病菌の活動の抑制もできそうです。また、ポケット内の清掃だけでなく、ボンティック基底面や、インプラント周囲、歯根分岐部、矯正用ブラケット周辺にも利用する事ができました。特に矯正用

ブラケットが付いている患者さんは、歯ブラシだけでは細かい汚れが落とすきれないため、カリエスリスクが上がります。それを防ぐために、ポケット・クリーナーの正しい使い方を指導して、歯周検査と併用してもらえると、本人が効率よくプラークコントロールできると思います。

ポケットクリーニングを受けた患者さんたちの意見としては、「痛くなく気持ちが良い」、「入れすぎたら痛く感じそう」、「きちんと清掃してもらえている感じがする」といった様々な感想をいただきました。

術者としての注意点は、浅い歯周ポケットに無理やり入れすぎると痛みを与えて、患者さんに不快感を与えてしまうので、無理なく挿入することが大切です。一例として、事前にプローブで歯周検査を行い、深さを把握することをオススメします。

ポケット・クリーナーは角度や挿入方法を習得するのは簡単にでき、特別な技術が必要としないため、その日からメンテナンスのひとつとして使用する事ができます。私自身、衛生士としての経験がまだ浅いので、深い歯周ポケットをいきなり超音波スケーラーで触るのに少し抵抗がありました。だから、どのようなプロケアをすれば炎症を抑えられるかを考えました。そこで、まず第一歩として「ポケット・クリーナー」を使いポケット内をクリーニングしてみました。このように便利な器材でバクテリア・プラークを取り除いたら、患者さんを不快にさせない優しいケアをする事ができました。

私自身の体験からですが、このポケットクリーナーを知り、患者さん一人一人へのケアへの選択肢が増えたことで、衛生士としてのレベルが上がったように感じられました。



図1 歯ブラシが正しく歯肉溝へ入っていると、歯肉が圧迫され白くなる。



図2 図1の写真と同じ患者さんで、左上3にも挿入した。



図3 排膿がみられてポケットが深い患者さんにも最適。



図4 歯冠修復物が入ってるマージン部分を丁寧に掃除する。



図5 ブラケットとアーチワイヤーの間に挿入。



図6 インプラント上部構造。ハイブリッドの模型。



図7 図6のインプラント上部構造を口腔内へ装着。インプラントまわりの清掃。

歯周ポケット内プラークコントロール専用ブラシ

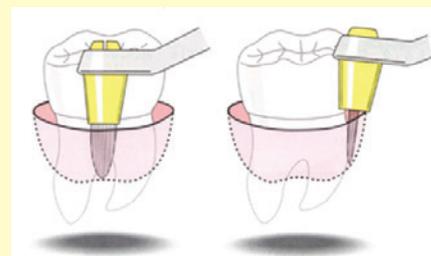
ポケット・クリーナー



歯周ポケットに入りやすいようにハケ状をしている歯ブラシです。チップは、レギュラーとショートの2種類あり、交換することができます。



製品に関する
詳細は
モリムラ
ホームページまで



毛先の方向を、近遠心や頬舌側など、ポケットに沿わせて、ポケット内を出し入れさせて使用します。

バイオクリアー ブラクトライアングルキットの臨床例

CASE3 重度のブラクトライアングル例



図 3-4
バイオクリアー染色液にてバイオフィルムを染め出す。長期にわたり TBI を実施してきた結果、根面露出が顕著であるがプラークの付着も少なく口腔清掃状態は比較的良好である。



図 3-5
ペリオメイト (NSK) で機械的歯面清掃後、コンタック EZ で接着面の研削を行う。



図 3-6
ブラクトライアングルゲージを挿入しカラーコードを確認し、使用する BT マトリックスを決定する。



図 3-7
BT マトリックスを試適し、BT マトリックスの適合、辺縁歯肉への圧迫状態、修復後のイメージを確認する



図 3-8
BT マトリックスの隙間からフロアブルコンポジットレジン (BEAUTIFIL Flow Plus X : 松風) を充填する。



図 3-9
口蓋側へのレジンの漏出を確認する。



図 3-10, 3-11, 3-12
同様に左側中切歯・側切歯間のブラクトライアングルへ BT マトリックスを試適し、歯面処理後、フロアブルコンポジットレジン (BEAUTIFIL Flow Plus X : 松風) で充填する。



図 3-13
充填直後。



図 3-14
左側切歯・犬歯間をブラクトライアングルゲージでカラーコードを確認。



図 3-15
ブラクトライアングルゲージで緑を判定されているが、側切歯遠心は BT マトリックス、犬歯近心はバイオクリアーマトリックス前歯用 A104 で修復をした。



図 3-16, 3-17
右側も同様に処置をした。



図 3-18
術後 1 ヶ月。患者の満足が得られ口腔清掃状態も良好であるが、再度 TBI を実施し終了とした。

バイオクリアー ブラックトライアングル キットの臨床例

エメロード歯科クリニック 田中国継 先生



ご略歴

1991年 鶴見大学歯学部卒業
鶴見大学歯学部第1保存学教室診療科助手
1996年 神奈川県茅ヶ崎市にて開業

前号では、バイオクリアー ブラックトライアングルキットを用いた矯正治療のリカバリー例を紹介した。

バイオクリアー ブラックトライアングルキットは、コンポジットレジン修復で迅速、簡単にブラックトライアングルを理想的なエンブレジャー(歯間鼓形空隙)にする前歯部専用のマトリックスシステムであ

るが、工夫次第では、歯間離開、3級う蝕、4級破折といった前歯部の修復に幅広く利用応用できるマトリックスシステムである。

本号では、高齢者に多く見られる、中程度のブラックトライアングル症例、重度のブラックトライアングル症例に本システムを用いたコンポジットレジン修復について説明する。

CASE 2 中等度のブラックトライアングル例



図 2-1
年齢 71 歳 女性 前歯部の歯肉退縮、審美障害及び食物が挟まることを主訴として来院。BT マトリックスにて歯間鼓形空隙の改善をする計画とした。



図 2-2
バイオクリアー染色液によりバイオフィルムを明瞭化し、エアフロー、ポリッシングブラシ、コンタック EZ などを用い、機械的歯面清掃及び隣接面の研削を行う。



図 2-3
BT マトリックスを試適し、マトリックスの適合状態、辺縁歯肉への圧迫状態、修復後の歯間鼓形空隙と歯冠豊隆(カンチャー)などを確認し修復後のイメージをする。



図 2-4
マトリックスの隙間からフロアブルコンポジットレジン (BEAUTIFIL Flow Plus X: 松風) で充填する。



図 2-5
約 1 ヶ月後。諸々の主訴は解決し、アンチエイジング効果が得られた。修復の結果コンタクトポイントが点接触から面接触であるロングコンタクトになったため、歯間部の清掃を今まで利用してきた歯間ブラシからデンタルフロスを使用するように指導し修復完了とした。



図 2-6
1 年半後。辺縁歯肉の炎症等は無く、経過良好である。

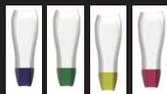
CASE 3 重度のブラックトライアングル例



図 3-1, 3-2, 3-3
年齢 77 歳 女性 歯周疾患管理を計画的に実施してきた患者であり、歯周疾患安定に伴い歯間鼓形空隙の改善を希望。BT マトリックスで修復する計画となった。



バイオクリアー マトリックス ブラックトライアングルキット



一般医療機器 医療機器届出番号:13B2X10359110004
製造業者: バイオクリアー社 製造国: アメリカ合衆国 (USA)

製品に関する
詳細は
モリムラ
ホームページまで



ジルコニアクラウンの装着に Zプライムプラスと セラセムを用いた症例

さいとうデンタルクリニック 齋藤 隆輔 先生



ご略歴
2005年 日本歯科大学卒業
2013年 さいとうデンタルクリニック 開院

所属
秋田一水会 会長
日本臨床歯科医学会 東京支部会員
日本顎咬合学会 会員

上顎右側中切歯の修復物のやり返しを希望されジルコニアクラウンにて治療を行った流れを紹介する。

最初に、ワックスアップを用いて患者さんと形態のカウンセリングを行なった。

クラウンを除去にてメタルコア、支台歯の変色、隣接部は深いマージン設定が見られた。歯質の保存を可及的に行いながらメタルコアを除去し感染根管治療、ファイバーコアにて支台築造を行いプロビジョナルクラウンにて歯肉の反応やクラウン形態の確認を行なった。

ジルコニアクラウン試適調整した後にジルリンにて内面の汚れを除去し、サンドブラスト処理、Zプライムプラス塗布（プライミング）を行なった。

口腔内は、ラバーダム防湿を行い、支台歯洗浄し、ジルコニアに対し接着強度に関与するMDPモノマー配合のセラセムを用い装着した。

昨今主流のセラミックには、ジルコニアやニケイ酸リチウムがあるが材質に合わせた前処理が大切であり各材料の特性や使用方法を把握する必要がある。

- ①: ジルクリーン(BISCO)にて修復物の被着面の洗浄
- ②: サンドブラスト(ZEST社マイクロエッチャー)処理
- ③: Zプライムプラス(BISCO)を塗布、3~5秒エアブロー
- ④: ラバーダム防湿(NicTone)を行い、支台歯の洗浄
- ⑤: 修復物にデュアルキュア型セルフエッチング接着性セメントセラセム(BISCO)を適用
- ⑥: 2~3秒光照射し余剰セメントを除去
- ⑦: 唇側方向、口蓋側方向、切端方向より各30秒光照射



図1 術前
上顎右側中切歯の修復物のやり返し



図2 ワックスアップを用いて患者さんと形態のカウンセリングを行う



図3 クラウンを除去し、歯質の保存を可及的に行いながら、メタルコアを除去し感染根管治療を行う



図4 ファイバーコアにて支台築造



図5 プロビジョナルクラウン装着



図6 ラバーダム防湿 (Nic Tone) を行う



図7 ジルクリーン (BISCO) にて修復物の被着面の洗浄



図8 サンドブラスト (ZEST社マイクロエッチャー) 処理



図9 Zプライムプラス (BISCO) を塗布、3~5秒エアブロー



図10 支台歯の洗浄



図11 修復物にデュアルキュア型セルフエッチング接着性セメントセラセム (BISCO) を適用



図12 セット



図13 2~3秒光照射し、余剰セメントを除去



図14 唇側方向、口蓋側方向、切端方向より各30秒光照射



図15 術後

Nic Tone ラバーダム ラテックスシートを用いた 適材適所な フィールドコントロール



略歴

2012年 東京医科歯科大学歯学部卒業
2017年 東京医科歯科大学大学院
う蝕制御学分野博士課程修了
2017年 東京医科歯科大学う蝕制御学分野 医員
2019年 東京医科歯科大学う蝕制御学分野 特任助教
歯学博士
日本歯科保存学会 認定医

東京医科歯科大学 う蝕制御学分野 畑山 貴志 先生

現在様々なラバーダムシートが市場に出ている中、Nic Tone ラバーダムシートの優位性として厚みに種類があり、症例に応じて使い分けられること、またラバーの伸縮性が優れ、破れてしまうことが少なく、歯間に通すことが容易なことが挙げられる。根管治療時にラバーダムをかけることは必須であるが、近年コンポジットレジン修復においても、ラバーダムをかけて

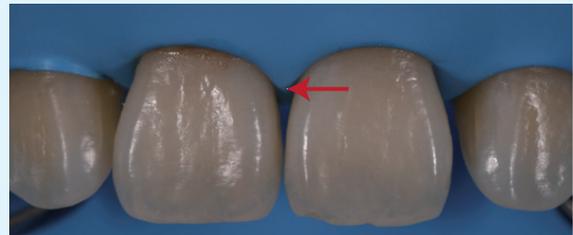
治療を行うことが日常化している。その大きな理由として、ラバーダムによる防湿効果により、マージントラブルを減らすことができるだけでなく、治療中に歯冠乳頭を圧排してくれることで前歯部においては立ち上がりのカントップを今まで以上に縁下から立ち上げることが可能になり(図1)、臼歯においては多少の縁下カリエスであれば縁上化し適切なボンド処理・隔壁操作

が行えるようになる(図2)。また、マトリックスを入れる際に、歯とラバーの隙間にマトリックスを挿入することで、ラバーがマトリックスを歯牙の形態に沿って押さえ込んでくれるため、歯頸側マージンの適合性も飛躍的に向上する。結果として、コンポジットレジン修復が長期的に良好な状態を保つことに繋がる。

図1



前歯部の治療の際、歯肉は邪魔になることも多い。



歯肉をラバーダムが圧迫することで、歯間乳頭の位置が押し下げられている。



治療中に舌などの粘膜は下顎の場合、特に邪魔することも多い。



舌や頬粘膜に邪魔されることなく、集中して治療に臨める。

図2



頬側歯頸部の縁下に及ぶう蝕。



ラバーダムとクランプにより、マージンを縁上化。



段差なく充填することが可能。

試適後の間接修復物洗浄ジェル ZirClean



製品に関する
詳細は
モリムラ
ホームページ
まで



製造業者: BISCO, Inc. (ビスコ インク社)
製造国: アメリカ合衆国 (USA)

ジルコニア接着に！ 1液性プライマー Zプライムプラス



製品に関する
詳細は
モリムラ
ホームページ
まで



管理医療機器
医療機器認証番号: 222AGBZX00157000
製造業者: BISCO, Inc. (ビスコ インク社) 製造国: アメリカ合衆国 (USA)

カルシウムイオン & フッ化物イオン徐放性 デュアルキュア型レジンセメント セラセム



製品に関する
詳細は
モリムラ
ホームページ
まで



管理医療機器
医療機器認証番号: 229AGBZX00048000
製造業者: BISCO, Inc. (ビスコ インク社)
製造国: アメリカ合衆国 (USA)

バイオクリアー マトリックスを用いた 適切な歯冠形態の回復



ご略歴

2012年 東京医科歯科大学歯学部卒業
2017年 東京医科歯科大学大学院
う蝕制御学分野博士課程修了
2017年 東京医科歯科大学う蝕制御学分野 医員
2019年 東京医科歯科大学う蝕制御学分野 特任助教
歯学博士
日本歯科保存学会 認定医

東京医科歯科大学 う蝕制御学分野 畑山 貴志 先生

前歯の隣接面を含んだⅢ、Ⅳ級窩洞、また臼歯におけるⅡ級窩洞において、仕上がりの隣接面形態はマトリックスの形態に依存するため、必然的に使用するマトリックスの重要性は増してくる。バイオクリアーマトリックスは、予め自然な豊隆が付与されているため、特に窩洞のサイズが幅、深さともに大きくなっていく場合

やインレーをコンポジットレジンにてやりかえる場合などに効果を発揮する(症例1)。臼歯において、バイオクリアーマトリックスは少し分厚めに設計されているため(75μm)、ツインリングを使用し、しっかりと歯間分離を行うことが重要である。また、前歯において、矮小歯をコンポジットレジンにて形態を回復させる場

合にも、このマトリックスは効果を発揮する(症例2)。この際の注意点としては、前述した通り、ラバーダムを用いて歯肉圧排を行うことで、歯肉側マージンを少し縁下の位置から立ち上げることができ、自然なカントゥアになるとともに、こういった症例で起こりやすい術後のブラックトライアングルを予防することができる。

症例1



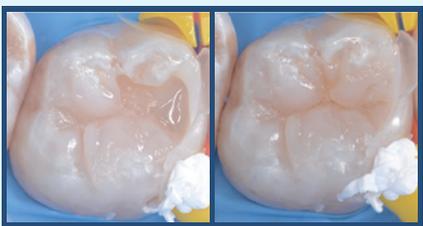
術前。



マトリックスを歯間部に挿入する。ツインリングにて頬舌の適合を向上するとともに、歯間分離させることが出来る。エナメル質のエッチング後、接着処理を行う。



隣接面にコンポジットレジン詰め、光照射をする。エナメルシェードを咬頭ごとに詰める。



咬頭ごとに詰めることで、適切な解剖学的形態が付与しやすい。



術後。



適切なカントゥアが得られているので、自然とコンタクト位置も適切な位置になる。

症例2



術前。



ラバーダムの歯肉圧排作用により、やや縁下から立ち上げることが可能。



術前。

BIOCLEAR
バイオクリアー マトリックス

バイオクリアー マトリックス前歯用 一般医療機器 医療機器届出番号:13B2X10359110002
バイオクリアー マトリックス臼歯用 一般医療機器 医療機器届出番号:13B2X10359110003
製造業者:バイオクリアー社(略称) 製造国:アメリカ合衆国(USA)



前歯用に関する
詳細は
モリムラ
ホームページまで



臼歯用に関する
詳細は
モリムラ
ホームページまで



本紙に掲載されている情報は2021年11月のものです。形態・仕様は予告なく変更することがあります。

Mリポ新聞

第61号 (2021年秋号)
発行 MORIMURA
株式会社 モリムラ
〒110-0005 東京都台東区上野3-17-10
TEL.03-5808-9350 FAX.03-5808-9351

モリムラホームページ



http://www.morimura-jpn.co.jp

Facebookもチェック
まずは「いいね!」をしよう!



morimura_dental

LINE 公式アカウント

